

Shun Oi

指揮

大井 駿

第1回 次世代指揮者コンクール 優勝

Weber

Carl Maria von Weber / Overture "Der Freischütz"

ウェーバー 歌劇「魔弾の射手」序曲

Hindemith

Paul Hindemith / Symphonic Metamorphosis on Themes by Weber

ヒンデミット ウェーバーの主題による交響的変容

Brahms

Johannes Brahms / Symphony no.2 in D major op.73

ブラームス 交響曲第2番 ニ長調 作品73

© Great The Kabukicho

伊達管弦楽団 第19回定期演奏会

ティアラこうとう(江東公会堂) 大ホール
(都営地下鉄新宿線・東京メトロ半蔵門線「住吉」駅 A4出口より徒歩4分)


2024年4月7日(日) 13時30分開場/14時開演

全席自由 1,000円

【プレイガイド】FamilyMart 【オンラインチケット】e+ イープラス <http://eplus.jp> (伊達管弦楽団で検索)

主催:伊達管弦楽団 後援:東京宮城県人会連合会

【問い合わせ】datekan.official@gmail.com ※当日券の販売もございます。 ※未就学児のご入場については事前にお問い合わせ先までご相談ください。

 伊達管弦楽団 www.datekan.info

19世紀ドイツの歴史の縦糸をたどる。

ドイツがまだ「黒い森」に覆われていた時代、統一された「ドイツ」になる、はるか昔、様々な民話や伝承がまだ、生活の中に生々しく息づいていた。今回の「魔弾の射手」(1821年)もその一つで、それは、射撃のテストに合格しないと結婚できない若者が「悪魔の弾丸」を使ってそれに挑むという物語である(『幽霊奇譚』)。結末は原作とオペラ版では違う。原作ではなんと、その許嫁に命中して無惨に死んでしまうというものだ。この頃(19世紀初)のドイツはナポレオン戦争のあと、民衆による「ナショナリズム」の機運が高まっていく時代だった。「ドイツ的」なもので結ばれる、同盟から連邦、そして帝国へと進んでいく。オペラ「魔弾」はまさにドイツ人が共感する「昔話」として当時大ヒットした。

また、この頃、「ニーダーライニッシュ(低ライン地方)音楽祭」(1818-1958)という、いわゆる「音楽フェス」の魁となる、興行的な大規模音楽祭が開催される。このディレクターにはブルクミュラー、メンデルスゾーン、リストなど錚々たる顔ぶれが並ぶ。これは宗教を中心とした中世的な結びつきから、文化的な結びつきへと人々のアイデンティティが変化し時代の特徴でもあった。そして、1947年の第102回の開催でドイツ初演されたのが、ナチスから逃れ、アメリカに亡命していたヒンデミットの、ウェーバーの楽曲をモチーフとする「交響的変容」(1943年)である。

そして、この音楽的縦糸の中間の結び目となるのがブラームスである。南オーストリアの風光明媚なペルチャッハで書き上げた「交響曲第2番」(1877年)は、19世紀という風景を描いた、古典的表現の最終期の傑作と言えよう。今回の演奏会では、その100年に渡るドイツの歴史を、音楽を通して辿る旅にご招待したい。



1967年にハンガリーで発行された「魔弾の射手」の30フォリント切手。



デュッセルドルフで行われた1852年のニーダーライニッシュ音楽祭。



NR音楽祭は現在、WDR音楽祭に引き継がれる。



指揮

大井 駿 Oi Shun

@s_5100

© Great The Kabukicho

1993年、東京都出身。幼少期を鳥取市で過ごす。2022年、第1回ひろしま国際指揮者コンクール(旧:次世代指揮者コンクール)にて優勝、ならびに細川賞を受賞。パリ地方音楽院ピアノ科、ミュンヘン国立音楽演劇大学古楽科、ザルツブルク・モーツァルテウム大学ピアノ科、同大学指揮科卒業、ならびに同大学大学院指揮科、バーゼル・スコラ・カントルム大学院フォルテピアノ科を修了。2018-2020年度ヤマハ音楽奨学支援制度奨学生、2023年度ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生。

指揮をブルーノ・ヴァイル、イオン・マリン、ピアノを迫昭嘉、アンドレアス・グロートホイゼン、チェンパロとフォルテピアノをクリスティアーネ・ショルンスハイム、エドアルド・トルビアーネリ、古楽奏法をラインハルト・ゲーベルに師事。

これまで指揮者やソリストとして東京都交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、広島ウインドオーケストラ、ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団、マイニンゲン宮廷楽団、パリ警視庁吹奏楽団等と共演するほか、オーストリア国営放送ORF「Ö1 Talentbörse」、テレビ朝日「題名のない音楽会」などのメディアにも多数出演。音楽之友社Webマガジン「ONTOMO」にて連載をするなど、執筆活動も積極的に行っている。また、2024年3月にドイツのレーベルARS Produktionより、世界初録音による「ブルックナー 交響曲第7番(ヘルマン・ペーンによる2台ピアノ版)」をリリース。

伊達管弦楽団 DATEKAN

伊達管弦楽団(ダテカン)は、2010年春に東北地方にゆかりのある関東圏のアマチュア演奏家によって設立されたオーケストラです。ゆかりのある仙台にちなんで楽団名に「伊達」の名を冠しました。伊達心をもって音楽を心から楽しみたいという思いが込められています。今後も「伊達」な演奏をより多くの皆様にお届けできるよう活動を続けていきたいと考えておりますので、温かいご支援を頂けると幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

<https://www.datekan.info>

団員募集

伊達管弦楽団では複数のパートで団員を募集しています。見学を希望される方はメールにてお問い合わせください。

募集: Vn・Va・Vc・Cb・Per

練習日: 主に土曜日

連絡先: datekan.official@gmail.com